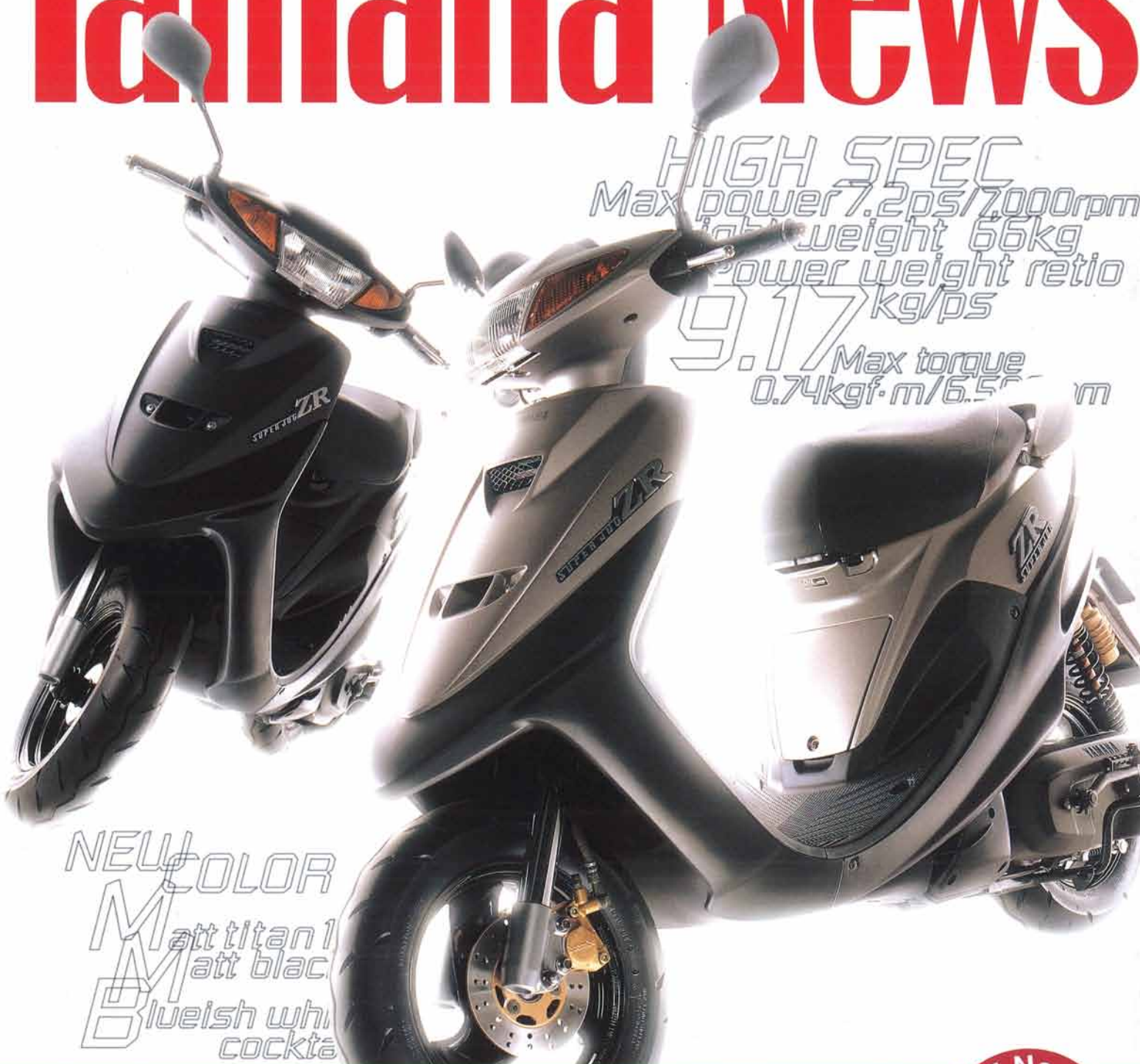


がんばるバイクショップの 情報マガジン

ヤマハ ニュース

# Yamaha News

HIGH SPEC  
Max power 7.2ps/7000rpm  
Dry weight 66kg  
Power weight ratio  
**9.17** kg/ps  
Max torque  
0.74kgf·m/6.500rpm



NEW COLOR  
M Matt titan  
M Matt black  
B Blueish white  
cocktail

ハローナイスショップ ● ティーズ

一歩踏み込んだ接客でニーズをつかむ

特集 ● テクニカルサービス

ホンネトーク「お客さまが望むこと」

Open Eyes ● “自分”がうれしい店づくり  
(株)アコヤ

1997 No.409  
**10**  
OCT.

若気の至り、なんて言葉はオトナになって考えればいい。いまカッコいいと思うモノ、気持ちイイって感じるものが大事なんだ。超シブくて速いZR、最高じゃん!



有限会社 T's(ティーズ)  
宮城県仙台市(高橋新一郎 社長)

デパートなどにならって、バイクも季節に合わせて展示を替えていく。2月頃からはスクーター中心、初夏からはスポーツバイク中心に切り替える



「スタッフからお客さんと会話するにはどうすればいいんですかと聞かれることがよくあります。確かに、初めてあった人と会話をするなんて難しいですよね。だからそういうときは、会話ではなく質問をするようにと答えています」



「お客さまの身になって、話を聞く」  
当たり前のことのように意外と難しいもの。  
「このバイクがいくらなら買ってもらえそうか  
どういう使い道なのか、などとお客様が  
考えていることを聞き出すということです」  
と、『(有)ティーズ』さんの  
高橋新一郎社長は考えている。

# 一歩踏み込んだ接客、会話で お客さまの隠れたニーズを探る

お客さまの求めているものを  
聞き出す

他業種の小売店を参考に、お店づくりに取り組んでいる『(有)ティーズ』さんの高橋新一郎社長(31歳)。「色々な業種の中でも、特に高額商品を扱う専門店、特に自動車ディーラーなどでは、スタッフが積極的かつ丁寧にお客さまに接していることが強く印象に残りました。そこで、自分の店でもとにかく、お客さまに話しかけようという方針を立てているんです」  
その言葉どおり、店内にお客さまが足を踏み入れると、もしくは店頭のスクーターを眺めているだけでも、すぐにスタッフが飛び出してお客さまに声をかける光景が何度も見られる。  
「今の若いお客さんは、口数が少ない人が多い。だから無闇に話しかけずに、向こうからアプローチしてくるまで待つ方がいい、とよく言われていますよね。でも、お店に来てくれたからには必ず何らかの目的があるはず。黙って帰る人は、その目的を果たせなかったということなんです。つまり、うちの店に何か足りないものがあつた。だったら、お客さんに話しかけてうちに足りないものが何かを聞き出し、それを今後補っていくかなければならない。このように、お客さんの声をフィードバックすることで満足してもらえるお店になるし、お客さまの信用を得ることができるとです」



店内の車両のほとんどは展示台の上に。「フロアに直接置くと、ただ並べているだけに見えるでしょ。台に載せて高く見せた方が商品価値が高まるんですよ」床材には店内が明るくなる効果を狙い、ヤマハマリン販売店で見つけたものを使用

## 顧客の固定化とは？

「ティーズ」さんの商圏は、近くに東北大学などがあるため、春先の学生需要が多いところである。

「私は彼らと比較的年齢が近いせいもあって、親近感を持って接してくれるので、学生のお客さんは毎年ある程度の数が見込めます。だからこそ逆に、この地元に住んでいる人、自分より年上の人にも受け入れてもらえるように意識しています」

高橋社長は学生と一般客、常連と新規、スポーツとスクーターといった客層の違いにかかわらず、店に来てくれたすべてのお客さまと平等に付き合いたいと考えている。そうすることで、それらすべてのお客さまに、お店の固定客になってもらうというのが狙い。「会員やクラブを通して、特定のお客さまを固定化するのは簡単です。今のお客さんは色々な趣味を持っているので、幅広いお客さんとバイクだけでつながりを持つとうとするのは難しい。だから、何度もお店に来てもらうためには、お客さまに気持ちよかつたねと思わせる接客、ただ単に「売る」「直す」だけでなくお客さまの身になって相談に乗ることが大切なんです。うちはしっかりお客さまと接している自信があるから、もし他のお店に浮気されても、絶対満足できないで帰ってきてくれると信じています」

## 地域に根付いた信頼が、お客さまを呼び込む

努力の甲斐あって「ティーズ」さんには、紹介で来るお客さんが確実に増えている。さらに、今春のピーンの発売で、まったく新しい層のお客さん、ファッション感覚でスクーターに乗る若い女性のお客さんが多く来店するようになった。

「バイクショップがいくつもある中で、値引きなんてそんなに差が出るものではない。こちらから特別アプローチをしたわけではないのに、こんなに多くのお客さんに来てもらえるというのは、どこかでうちの評判を聞いてくれたってことでしょうか。今までやってきたことが実を結んでいるという気がしますね」

## 有限会社 T's (ティーズ)

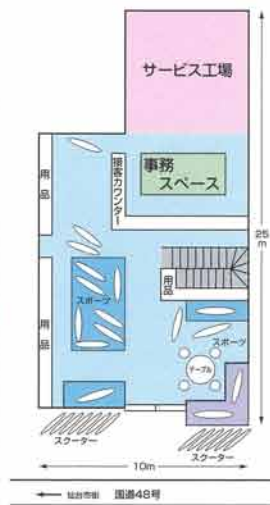
### 店 舗



7年前にヤマハ奨学生を修了した高橋社長が、20代半ばで新規オープンしたティーズ。店舗は「青葉城よりも古い(笑)」と言われた民家を改装したものだ。その2年後には、高橋社長のお父さんが営む「ティーズサイクル」が国道48号線を挟んだ向かい側に移転してきた。ティーズの看板を掲げるものの経営はまったく別となっている。「同じ看板の店が二つある方が、お客さまにも大きな店なんだと思ってもらえるですよ」



ティーズサイクルの前身は30年以上の歴史を持つ「高橋自転車店」。地元のお客さまに、厚い信頼を得ている



### スタッフ

(右から)  
**高橋新一郎社長**  
「うちのスタッフは丁寧な接客が自慢です。あまりにも丁寧すぎるので、忙しいときはもう少し簡単にすればいいのに、と私が思うくらいですから(笑)」

**三浦博幸さん**  
「お客さまに対して親切、丁寧を心掛けて接客やサービスに努めています」

**佐藤健一さん**  
「私も社長と同じくヤマハ奨学生を経て、この店に入りました。サービス力には自信があります」

**高橋光輝さん**  
「お客さまに満足していただけるように、毎日の整備、修理を頑張っています」



### ユニフォーム

**常** ティーズのスタッフは全員揃いのシャツを着て、接客や作業にあっている。「高額商品を扱う店はみんな服装がきちんとしているでしょ。スクーターだって10万円以上するものだから、油のついたツナギよりも、ちゃんとした格好をするのは当然ですよ」

### サービス

**ど**んな修理でもお客さまの要望があればすべて受けているので、修理車はいつも満杯。迅速な作業を心掛けているが、修理した際に気づいた他の調子の悪いところをお客さまに伝えて、すぐ修理するかどうかを相談することも怠らない。



またスタッフの佐藤健一さんは、整備士コンテストで一昨年、昨年と優秀賞を獲得した実績を持ち、技術レベルも非常に高い。「コンテストには、全国から多くの人が集まるので色々な情報が聞けて勉強になります。今年は最優秀賞を目指して頑張ります」と意気込んでいる。

### お客さまスペース

**入**口右の窓際のスペースには木製のテーブルと椅子があり、修理待ちのお客さまなどに利用してもらっている。「レストランや喫茶店ではお客さまはみんな窓側の席から座りますよね。やっぱり窓際の方が気持ちいいですよ。それに外から見るとお客さまがいると、他のお客さまも入りやすいでしょ」  
テーブルの上や本棚にはバイク雑誌だけでなく、新聞や週刊誌も置かれている。「これは床屋さんから得た発想です。バイク雑誌には興味がないお客さんでも、退屈しないでしょ」



### 事務スペース



「作業伝票の作成や整理も各スタッフに任せている」ため、一人一人にデスクが割り当てられている。「一つの机だと、他人が書いた書類も何もかも一緒になってしまう。それぞれの作業を責任を持ってやるためにも必要なんです」

### 顧客管理

**パ**ソコンを使って顧客情報を管理し、点検のハガキ等に活用しているが、高橋社長は「コンピューターよりも、スタッフが個々のお客さまの情報を頭に入れておくことが大切。お客さまの名前を見て、すぐ顔が思い浮かぶようでないといけない。そして、スタッフを名指しでお客さまが来るようになって、初めて顧客管理していることになる」と語る。

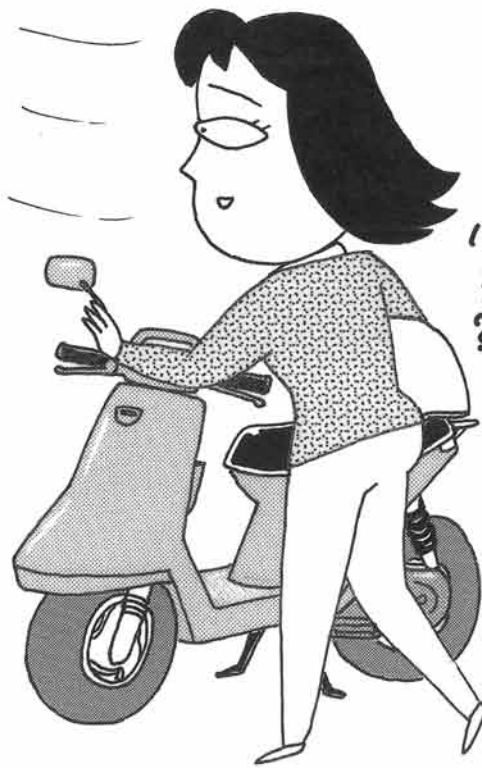
### フリーダイヤル

**お**客さまからの問い合わせ等はフリーダイヤルで受付。「新規のお客さまからの問い合わせよりも、アフターサービスの一つとして位置づけています。バイクで出かけたときに、お金やカードがないときでも、電話がかけられますからね」

# 「お客さまが望むこと」

二輪販売店にとって、点検・修理などのテクニカルサービスは、本体や用品の販売と並ぶ商売の大きな柱であると同時に、固定客づくりにも貢献する重要な要素だ。それだけに、テクニカルサービスの質、内容の充実をめざしてさまざまな工夫を凝らすお店も多いが、果たしてお客さまはそれをどう受けとめ、またどんなサービスを求めているのだろうか。スクーターとスポーツそれぞれのお客さま座談会を通して、日頃感じている正直な気持ちを語ってもらった。

☆ 困った時には風のようにあられれて  
風のように去っていく



スクーター  
in  
関西

親切、正直な  
接客が大事!

来ないお客をつなぐには  
店が出て行かなきゃダメ

— お店を選ぶにあたって、

どんなことが重要ですか？

那須勝也さん 親しみやすさかな。通りすがりにクラクションを鳴らしてくれたり、「こんにちは」と挨拶してくれるだけでも違う。

— もっと安い店が近くにあったら？

那須 店へ行った時に「おはようございます」とか言ってくれるほうがうれしいよ。

新子敦子さん 私はバイクのことが全然わからないので、調子がおかしいなと思った時、気軽にやってくれはるお店。

丸一満雄さん うん、店によっては置いて帰らなければならぬ場合もありますけど、そういう時は代車を貸してくれたらね。

— 1年に何回ぐらいお店に行かれますか？

那須 昨日もちょっと寄ったんですけど、そういうことが月2、3回はあります。オイルの交換や補充を頼んだりするんです。

丸一 私は今年になってから2、3回。故障した時以外、あまり行かないですね。新子 彼氏がスポーツバイクに乗ってるので、よく一緒にお店に遊びに行くんです。1週間に1回ぐらいかな。修理なんか

では、半年に1、2回ぐらいですね。

— そういうトラブルが出ないよう、

Go!

# テクニカルサービスへの意識

(ヤマハニュース調べ)

原付/原付免許所有者 二輪/普通・大型二輪免許所有者

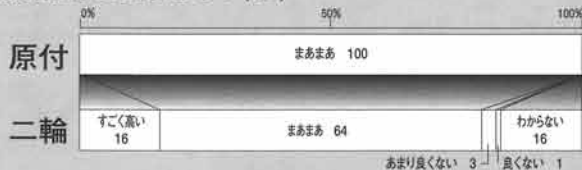
## Q.1 販売店に行く回数 (%)



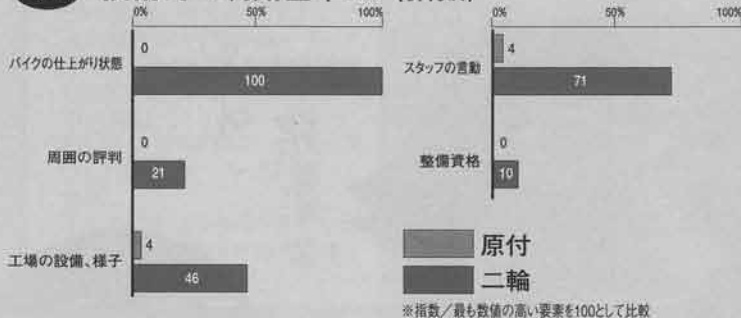
## Q.2 整備資格を知っているか? (%)



## Q.3 店の技術力をどう思う? (%)



## Q.4 技術力の判断基準は? (指数)



那須勝也(なすかつや)さん  
56歳・原付免許・ギア所有・歴28年・日常の主な交通手段として幅広く活用

かね、すごく無頓着。自転車と同じような感覚で乗ってるような気がするんです。丸一 うちの家内も以前はバイク乗ってましたけど、掃除しておくといったことさえ、まずしなかったですわ。(一同笑)

新子 耳が痛いですが、ホントに。

那須 いや、女性でもね、4000ccとか大きいバイクに乗ってたりするじゃない。ああいう人は、ちゃんと自分で点検できるんでしょね。我々はそれができないから、ついお店に頼るだけだ。

—ではそういう、普段お店に行かない人の足を店に向けさせるには、どうしたらいいと思いますか?

那須 日曜日はお店が忙しいでしょうけど、平日に一軒一軒まわって、「ご悪いよ、持てきなさい」というのもサービスの一環じゃないかな。そういうのやってないでしょ? そうでなければ、ダイレクタメールより電話するとか。10円で済むか(ハガキ代の)50円で済むかというのもあるしね。新規で回るわけじゃなくて、すでに顧客なんだから話も通じやすいし、おばさんとか普段店に来ない人に絞れば、苦になる数じゃないでしょう。

丸一 バイク屋さんには、誰が買って何年経ったかわかっているはずでしょ。それを何

販売店は定期的にダイレクトメールなどで「点検をしましょう」と誘っていますか……。

那須 そう、月1枚ぐらいのペースでいろんな内容のDMが来ますね。特に「保険が切れますよ」というのは、本人も忘れがちなのでありがたい。

丸一 そういうDMはあった方がいいですね。点検なんか、言われないと気づかないですよ。

新子 私は「行かなきゃ」って義務感を感じちゃって、あまりうれしくないんです。行ったついでに「もうタイヤ換えた方がいいよ」と言ってくれる方が性に合ってる。那須 私もそう。点検に関しては定期的

に知らせてもらうまでもない。お客の方が「ちょこちょこ行った方がいいんじゃないのかな。」

—それだけ、バイクの具合を気にしているということですか?

那須 してますよ。タイヤは2年乗るうちに前後2本か3本換えるし、ブレーキも1回は交換するんです。しまいいは「ええい全部新しくしちゃえ」って感じで、乗り換えちゃってますけど。

でも、うちの女房なんて、ブレーキがまあろうとバックミラーがゆがんでようと平気で乗ってる。仕方なく私が見てやって、おかしいと思ったら店へ持って行ったりするんだけど、おばさんだからです

那須勝也(なすかつや)さん  
56歳・原付免許・ギア所有・歴28年・日常の主な交通手段として幅広く活用

丸一 別の修理の後で「バンクも直しておきましたよ」と言われたことがあったけど、金額も1500円だったし、「ああそうですか」で終わり。もしそれが5000円だったら「えっどこが?」となるんじゃないかな。任せっぱなしでお金を出せるのは2000~3000円ぐらいなものかな。

—作業内容や料金明細はもらってませんか?

那須 いつももらってるよ。

年も放つたらかしくしておくとか、またその店に行くかどうか分からない。驚いでおくということは大切だと思いますよ。

—手紙より電話ですか?

丸一 ハガキの方がいいと思いますよ。電話だと忙しい(客が)時もありますしね。

新子 私は電話の方が効果があるんじゃないかと思えます。ハガキだと、見ても「まあいいか」って、私の性格だとそうなるちゃう。

基本作業料金の明示があれば「おまかせ」できる店がいい

—整備の料金は適正だと思いますか?

丸一 点検して、「古くなったから取り替えときました」と言われても、内容がよくわからないから、料金もね……。

那須 そうそう。タイヤなんかだったら見てわかるけれど、エンジンがどうのと言われると、「あっそうですか」で終わっちゃう。そういう意味でも、やっぱり知らない店へは持っていくけない。

新子 信用してる店だと、そんなすこい値段を取られることはないって安心感があるので、まかせるといっか。

**新子** 明細書はもらったことないですけど、お金を払うときに説明はしてくれてるかな。よく聞いてないんでわからないけど(笑)。

**那須** 店内にもバンクいくら、オイル交換いくら、保険料がいくらとか書いてありますよ。あれだけあれば、十分目安になりますよ。あまり細かいことは、書いてあってもわからんしね(笑)。大きな修理は、時価でかまわんですよ。予めそういうってければね。

ちなみに、バンク修理っていくらだか覚えてますか？

**丸一** このあいだは1500円でしたよ。

**新子** それは安い方ですよ。

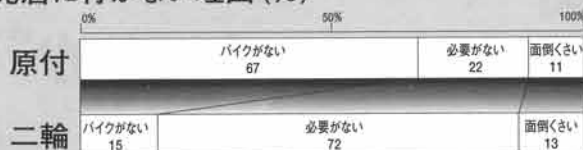
**那須** バンクはしたことないけど、私は1800円以上は出せないな。感覚的な問題ですけど。

出かけた先でトラブルがあった時の対応はどうですか？

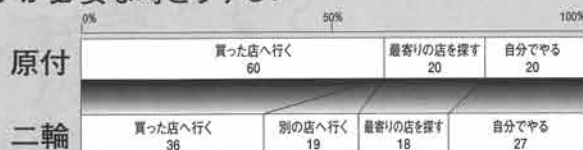
**那須** すぐに来てくれましたよ。しかもお金はバンクの修理代だけ。出張費なんて取られたことない。そんな店だから、家族に1台ずつ4台も買う気になったし、30年も付き合ってるんですよ。

**丸一** 私も同じ。こういうサービスは本当にありがたいね。

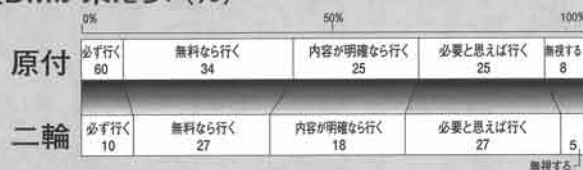
**Q.5 販売店に行かない理由(%)**



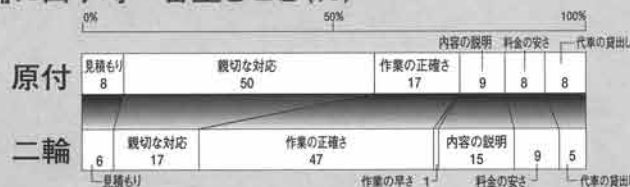
**Q.6 メンテが必要な時どうする?**



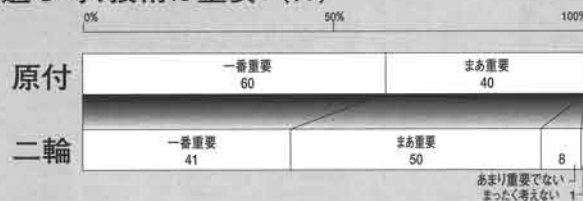
**Q.7 点検DMが来たら?(%)**



**Q.8 整備に出す時一番望むこと(%)**



**Q.9 店を選ぶ時、技術は重要?(%)**



**作業が見える工場なら安心でも認証工場、YTSってナニ?**

サービス工場について、見せてくれるお店と、そうでないお店とありますが…。

**那須** 見えないところで「チヨチヨ」やられるよりは、「ここがおかしいよ」と目の前で話ができる方が安心できますよ。それで1週間かかると言われれば、素直に納得できるし。

**丸一** 私の行ってる店もそうだな。



新子敦子(あたらし あつこ)さん  
25歳・四輪免許・アブリオ所有・歴3年・通勤を中心に毎日利用



丸一満雄(まるいち みつお)さん  
76歳・原付免許・ビーノ所有・歴17年・趣味の写真撮影に出かけるなど、欠かせない移動手段

**新子** バイクをよく知らない私からすると、パッと見て修理する様子が見えなかったりすると、「ここはバイクを売ってるお店で、修理はしてくれないのかな」って思うんですよ。そういう面でも見えた方が分かりやすくていいな。

陸運局の認証工場やYTSといった資格があるのをご存じですか？

全員 知らない。

**丸一** 認証とかYTSとか、なんです？ それ、お客さんが知ってます？ そういうの聞いたらお店選びの参考になるし、今後考えなきゃならんかもしれんな。

**那須** 知れば気になるかもけれど、知らなければ別に。整備する人が上手だったらいんじゃないの。

お店は、技術力を整備資格の看板などでアピールしようとする努力するんですが…。

**那須** 技術の善し悪しはお客が自分で判断することで、看板の有無は信頼にはあまり関係ないと思いますよ。

**丸一** 私なら、これから店を選ぶという時、同じバイクが置いてあって、A店には整備認定の資格がある、B店にはないとか聞けば、A店を選ぶだろうな。

お店で簡単なメンテナンス教室みたいなことをやっていたら、参加したいですか？

**那須** バイクが趣味なら別だけど、自分では洗車くらいが関の山。あとは店におまかせ。

**丸一** 私もそう。自分でやって、ブレーキが途中でできかんようになったらえらいこっちゃ。

**新子** 教えてほしいっていう願望はありますけどね…。簡単なことなら、自分でやったほうがお金がかからないし。ただ、参加するかどうかは内容しだいかな。

**新子** バイクをよく知らない私からすると、パッと見て修理する様子が見えなかったりすると、「ここはバイクを売ってるお店で、修理はしてくれないのかな」って思うんですよ。そういう面でも見えた方が分かりやすくていいな。

陸運局の認証工場やYTSといった資格があるのをご存じですか？

全員 知らない。

**丸一** 認証とかYTSとか、なんです？ それ、お客さんが知ってます？ そういうの聞いたらお店選びの参考になるし、今後考えなきゃならんかもしれんな。

**那須** 知れば気になるかもけれど、知らなければ別に。整備する人が上手だったらいんじゃないの。

お店は、技術力を整備資格の看板などでアピールしようとする努力するんですが…。

**那須** 技術の善し悪しはお客が自分で判断することで、看板の有無は信頼にはあまり関係ないと思いますよ。

**丸一** 私なら、これから店を選ぶという時、同じバイクが置いてあって、A店には整備認定の資格がある、B店にはないとか聞けば、A店を選ぶだろうな。

お店で簡単なメンテナンス教室みたいなことをやっていたら、参加したいですか？

**那須** バイクが趣味なら別だけど、自分では洗車くらいが関の山。あとは店におまかせ。

**丸一** 私もそう。自分でやって、ブレーキが途中でできかんようになったらえらいこっちゃ。

**新子** 教えてほしいっていう願望はありますけどね…。簡単なことなら、自分でやったほうがお金がかからないし。ただ、参加するかどうかは内容しだいかな。

# ☆くわしすぎるメカの説明は いかがなものか

## 店とメカの話が したいんだ!



点検はふだんから  
欠かさない  
DIY志向が強い  
スポーツユーザー

バイクシヨップには技術面に関する  
さまざまな資格がありますが、  
やはり気になることですか？

**菊池知英さん** そうでもないですよ。僕はシヨップに何度か出入りするうちに、たまたま資格に気付いたって感じですね。  
**梅沢英樹さん** 資格を気にするよりも、実質的な技術力を気にします。でも、僕は自分でいじるのが好きだから、スタッフに任せるのは、よほど面倒になったときぐらい。

**柳真平さん** 自分でやってみたい気持ちもあるけど、やっぱり僕はお店に任せたい方が安心できる。そういう意味では、資格はないよりあった方がマシかな。

**梅沢** 確かに自分でやるってことは、自分でリスクを負うことでもあるからね。  
— お店から点検の誘いを受けることもあるかと思いますが。

**梅沢** 自分でできない人にはいいかもしれないけど、無料で、なおかつ自分で点検するのが面倒な時は、行く気になるかも。

**菊池** 僕もタダなら行かないことはないかな。

**梅沢** そう、無料が基本！ だいたいバイク乗りでお金に余裕のある人なんているはずないもん（一同爆笑）。

— テクニカルサービスに付随する

サービスについてはいかがですか？

**梅沢** 洗車して返してくれるのは、自動車業界ではもう常識ですよ。バイクシヨップではまだまだ定着してないけど、洗ってほしいよね。各部をグリースアップ

するぐらいやってくれてもいい。  
**柳** チェーンオイルまみれのスイングアームとか、自分ではなかなか汚れが落とせない所をキレイにしてくれたらうれしいな。

**菊池** 自分ではほとんど洗車しないですから、やってもらえるだけでもありがたい。

**梅沢** ズボラだなあ（笑）。でも、自分でキレイに磨き上げるような人は、逆にいじられたくないかもしれないよね。

**洗車や代車、  
引き取りは当然  
作業料金は  
きちんと明示を！**

**柳** 出かけた先でバイクが動かなくなっちゃったらどうするんですかね？

**菊池** 以前電気系統がショートして、バイクが動かなくなることがあるんですけども、タダで引き取ってくれた。

**梅沢** ただ、シヨップの人的なキャパシティによっては、引き取ってもらおうのが難しいケースもありますよ。

**菊池** 知人が出先でレッカーを呼んだことがあるけど、1万円以上かかって泣いてた。

**柳** そうか、有料なのか。何かあったときのことを考えると不安だなあ。

**梅沢** 買ったシヨップが、基本的に無料で出張引き取りをしてくれることになっていれば安心だよな。

— 代車についてはいかがですか？

**梅沢** 50ccのスクーターで十分だから、必ず用意してほしいですね。

**菊池** 常連のワガママなかもしれないけど、2500ccは欲しいな。以前、シヨップ所有のTRX850を代車に使ってたこ

Go!





**菊池知英(きくちともひで)さん**  
 33歳・大型二輪免許・セロー所有・歴17年・今年からオフのコンペにもエントリー



**梅沢英樹(うめざわひでき)さん**  
 29歳・大型二輪免許・FZ750所有・歴13年・休日のツーリングに使用



**柳真平(やなぎしんぺい)さん**  
 25歳・大型二輪免許・XJR1200所有・歴5年・自転車がないので「下駄代わり」

とがあつて、憧れの的だった。試乗じゃないけど、そういういいバイクに乗せてもらえるとうれしいね。

**柳** 僕は50ccはイヤですね。原付はホラ、二段階右折とか速度制限とか厳しいから。ふだん大きいバイクに乗ってる人には、それに見合った代車を用意してもらいたい。

**菊池** 代車が出ることで自体を知らない人が結構多いんだよね。バイクを預けて「じゃ、また取りに来ます」なんて歩いて帰っちゃう。お金を取られると思ってる人も意外と多い。

**梅沢** 修理にかかる時点で、客の側からめちゃんと聞けばいいんだけどね。シヨップからの説明も必要かも知れない。

**菊池** 通勤で使ってる人なんかは、絶対に代車が必要だもんね。

**——料金についてはいかがですか？**  
**梅沢** 僕の場合はほとんど自分でやるから、時間工賃って気にしたことがないけど……。

**柳** そうなんですか、知らなかった。

**梅沢** 明細書を見れば、部品代がいくら、時間工賃がいくらって、書いてあるはずだよ。

**柳** いやあ、明細書にはそんなに細かいことは書いてなかったと思いますよ。

**梅沢** 細かく書くから明細書のハズなんだけど(笑)。でも、ただ工賃が高いとか安いか言うよりは、シヨップに「ウチはこれだけの技術力だからこれだけの料金だ」と言ってもらえればいいよね。

**菊池** 工賃なんかは、修理場に提示してあるといいですよ。常連はともかく、初めて来た人でも安心だから。

**——作業が見えないと不安、技術力を堂々と見せて欲しい**  
**——サービス工場の話が出ましたが、みなさんにとってはどんな工場がいいですか？ やっぱキレイな方がいいものでしょうか？**  
**菊池** うーん、キレイにはこしたことはないけど、ピッカピカに床を磨き上げたりする必要もないですよ。でも、散らかって「工具どこだ？」みたいなことやられると、不安(笑)。でも、あんまり散ら

かつてるような店は、そもそも入りにくいですよ。結局バイクシヨップって、雰囲気を選んでるからね。

**柳** 預けたバイクが戻ってくると、しばらく緊張しながら乗るんですよ。どこを何されてるか分からないから。だから、なるべく何をやってるかが見えるオープンさがほしい。

**菊池** バイクを大事にしてたり、カスタムしてる人ほど、何をされてるか気にするよね。

**梅沢** それはありますね。自動車ディーラーと違って、バイクシヨップの場合は個人の技術力がモロに響いてくるから。客の立場からすれば、もう信じるしかない(笑)。だからオープンな場所で作業してもらって、そこでシヨップの技術力もチェックしたいですね。

**菊池** あと、工具やスペースを貸してくれるのもありがたいですね。

**柳** へえ、そんなことも頼めるんですか。それはうれしいな。それなら次もそのシヨップでって、選びたくなる。

ように気を付けてるけど、やっぱり迷惑な客だらうな(笑)。でも、そうやって受け入れてもらえるのと他の店に行くとは思わないですよ。

**梅沢** こういうのって、シヨップと客との間のコミュニケーションでもあるからね。柳 なるほど。勉強になりました。

**——最後にありますが、バイクシヨップのテクニカルサービスについて何か要望は？**  
**菊池** シヨップに入った新人スタッフが、客のバイクをいじりながら覚えていくことがある。常連なら「それ違うだろう」なんて言えるけど、新しい客が見たら不安になりますよ。そうすると口コミで広がって、人が来なくなっちゃう。だからある程度のレベルまで到達してから人前に出した方がいいと思いますよ。

**梅沢** ちょっとしたことだったらタダでやるぐらいの心意気がほしい！ それと、テクニカルサービスもコミュニケーションの場であるという意識をもってほしいですね。

**柳** 知らないことがたくさんあります。これからはバイクシヨップの選び方が変わるかもしれない(笑)。



「自分が客としてこの店に来たら、絶対うれしくなっちゃいますよ」と店主の星野氏。「もっともっと関連古書を集めたい」と意欲的だが、その原動力は「自分が好きだから」の一言に集約される

# 自分が客なら うれしくなる 店作り

■狭い店内には、あふれんばかりの古書。BGMもないしんとした空間には、紙の匂いだけが漂う。カウンターの奥には、30歳の若き店主がいる。

チェーン店が台頭し、複合化も進んできた古書業界にあって、昔ながらの経営形態を継承しているのは、「好きなことをしたい」というごく自然な理由があった。

自分の好きな二輪車・自動車の古書店として専門化していくことが、結果的には店主の「顔」を全面に出した店を形成し、顧客の心を捕らえることに成功している。



アカシヤ書店 店主 星野 肇氏 東京都練馬区

アカシヤ書店の創業は戦後すぐ、今から約50年前。星野氏の叔父2人が都内で同名の古書店を経営するが、まったくの独立採算。もともとコンピュータのシステムエンジニアを務める会社員だった星野氏が、祖父が経営していた練馬のアカシヤ書店を買い取り、存続させたのが5年前。以後二輪車・自動車関連の古書、古雑誌、カタログなどを中心に品揃えし、専門化している。30歳の星野氏は10台のバイクを所有するほどの大のバイク好き。最近ではモトクロスも始め、奥様に店番を頼んでコースに出向く。小学1年生、2歳、そして4カ月、三男児のパパでもある。

## 店主の個性を打ち出す

最近の古書店はチェーン化が進んでいます。そういったチェーン店を含めれば、古書店自体は増えているんじゃないでしょうか。でも、チェーン店を除くとかなり減ってきているのが現状です。チェーン店に対して、一般的な品揃えしかしていない古書店はかなり脅威を感じているようです。

でも僕は、ウチとは全然別の業種だと思っていますから、気にもしていません。今ウチには、バイクや自動車関連の古書、古雑誌、カタログ、整備書など



駅近のマンションの一角にテナントとして店舗を構える。店舗外にワゴンを設置するなど、客を呼び込む努力も



実際の販売価格ではなく、そこに星野氏が見出した価値が値札として付けられていく。顧客が商品を購入していくことは、星野氏と価値観を共有することになる

の資料を中心に、3〜4万冊の蔵書がある、と思います。数えたことないですけど。店舗に出いていない未整理の物を含めたら、もっと多いでしょうが、数える気にもならない。でも、自動車関連古書の品揃えは日本一だという自負があります。

でも、チェーン店が置いているのは、だいたいが文庫とマンガだけでしょ。そういう商品は、扱っていても自分が面白くない。それに、どれも同じような品揃えで、店主の顔が見えない。そういうのって、いかにもサラリーマン的な仕事の仕方だと思うんです。僕はバイクや自動車が好きなんです。だから自分が古書店の店主になったときは、自然とそれに関連する古書を集めるようになりました。もちろんそれだけでは生活が成り立たない面もあるので、一

般受けする本も入れてますけど。基本的には自分の好きなバイク関連の本、しかもチェーン店には絶対ないような本を、自分の足を使って仕入れてる。売るのが惜しいぐらいですね。実際、この販売を始めてから自分のコレクションが増えました(笑)。

昔から古本屋巡りが好きで、学生時代なんかはしょっちゅう神保町を歩いた。そういう経験のおかげで、自分が求めていた古本屋、自分が客としてこの店に来たらうれしいだろうな、というような店を作ってるだけなんですけど。

そういう意味では、古本屋って、店主個人の色が出せる商売の、唯一最後の砦かもしれないなって思ってるんです。

## 商品と値札が古書店の「声」

立ち読みをするお客さんいますが、そんなに気にしていません。逆に、「いらっしゃいませ」もない。そもそも古本屋には接客なんてないんです。古本屋に入って、威勢よく「いらっしゃいませ」って言われるのも変でしょ？ だから、基本的には黙って座ってるだけですね。カミさんは前に接客業をしてたこともあって、最初の頃は一生懸命「いらっしゃいませ」なんて言ってました(笑)。今はもう分かってるみたい。

もちろん商品について質問されたりすれば答えますけど、お客さんの方が詳しいから、教わることの方が多い。自動車のカタログなんか、型式で指定してくるお客さんばかりですからね。僕なんか全然分からないですよ、型式で言われても。

古本屋は、置いてある商品と、そこに僕が付けた値札とだけ、お客さんと対話しているんです。極端な話、もとの値段が50円の古本に、僕が価値を見出せば1000円の値札をつけることだってあるわけです。その本を1000円で買ってくれたお客さんとは、価値観が共有できたことになる。そういう価値の共有化が、古本屋で言う接客じゃないですかね。

バイクの部品交換会にはしょっちゅう行って、古本やカタログを売っています。年に30回ぐらいですかね。そういう所で、チラシを配ったりして、古物が好きな人同士のネットワークを増やしているんです。でも一番の理由は、自分が行って楽しいってことかな。とにかくウチは宣伝費をまったくかけてないですから、これぐらいしかやるのがないんですよ(笑)。

古本屋は、目録販売という形式をとっているとこが多い。要は自店で扱っている古書をリストにして頒布するわけです。でも、ウチはそれもやっていない。だって、質のいい本やレアもの、人気車の本などを品揃えしていると、そこまでする間もなくすぐ

に売れてしまうんです。出張買い取りもしますが、必ず出向くというわけではありません。電話でどの程度の本か事前に調べて、距離と価値との兼ね合いで決めています。

## 好きなことをやりたいように

6、7年勤めてたコンピュータ関連の会社を辞めて古本屋になったのは、5年前です。会社の転勤で大阪にいたんですが、東京に帰省したときに祖父の店が売りに出ているのを知ったんです。大好きだった店が人の手に渡るのがイヤで、自分で買った。その時は店の権利だけ買ったので、棚はまるっきり空っぽでした。そこから自分の好きな本、分かる本を集めていったんです。

バイクや自動車というジャンルでやりたい、という話をした時には、同業の叔父に「辞めた方がいい」と反対されました。僕の言い分なんか何もなかった。好きだから、やりたいってただけだった。

新しい仕事に対して持つ不安は、もちろんありましたが、物心ついた時には周りの親戚は古本屋を商売にしている人ばかりでしたから、特に「古本屋」と意識することもなかった。すでに結婚してましたが、若かったし、悩むこともなかったですね。

そうは言っても、初めて何月かはやっぱ不安でした。雨の日なんか、全然お客さん来ないですからね。でも今はお客さんが来ない日があっても、そういう日もあるさとのんびり構えています。まあ、何とかやっていけるものなんです。

やって初めて知ったのは、古本屋は肉体労働だったことですね。本の束って、重いんですよ。それをしょっちゅう運んでいるわけですから。それから商品自体の面白さも知りませんでした。とても自分が想像しなかったような価値のある古書が出てくるんですよ。それにサラリーマン時代と違って、いろんなしがらみがないし、子供と過ごす時間もたっぷりあるし、時間の自由もさく。



辻司さんの指導のもと、「ツーリングの醍醐味を味わう」



FROM Y.E.S.S.

## 3泊4日、真夏の道東ツーリング 『Y.E.S.S.ウィークエンドラン』を満喫!!

インストラクター同行のツーリングイベントとして、初心者からベテランライダーまで高い人気を誇る「Y.E.S.S.ウィークエンドラン」。中でも、年に一度のスペシャル企画、北海道・道東ツアー（8月21日～24日の3泊4日）には、男女合わせて20人のY.E.S.S.スタッフが参加。ロングツーリングは始めてというビギナーから、バイク歴30年を超えるベテランまで、FZ400やドラッグスターなど、97ヤマハニューモデルにまたがって真夏の道東ツーリングを楽しみました。

ツアーを先導したのは、レギュラーインストラクターであるバイクジャーナリストの辻司さんを筆頭に、二輪専門誌などで活躍中の菅田裕子さん、さらには自称「北海道通の谷剛さん」という豪華な面々。すぐに役立つ辻さんのライディング講習を受けながら、サロマ湖へ網走へ知床



道東の大自然に抱かれた20人のY.E.S.S.スタッフ

羅臼へ阿寒湖の大自然を満喫しました。またツーリングの合間には、溪流でのオシロコ釣りやカムイワッカの滝での入浴、阿寒湖畔のホテルでのパーティーなども盛り込まれ、短い日程ながらも楽しみが凝縮されたイベントに参加者たちは大満足の様子でした。

FROM SERVICE

## 「ヤマハ整備士コンテスト」 「いよいよ地区大会がスタート」

「ショップのサービスマンが日頃の整備技術や接客サービスなどを競うヤマハ整備士コンテスト。9月初旬からいよいよ地区大会がスタートしました。

技術力や接客の対応は、お客さまがお店を選ぶうえでも特に重視しているポイント。「コンテストでの実績が、お店の集客力にとってプラスになることは間違いないでしょう。参加を予定されているサービスマンのみならず、「健康をお祈りいたします。地区大会は10月初旬まで、全国各地で開催。」と全国大会



出場者を選抜し、11月6日に「ヤマハリゾートつま恋」にて開催される全国大会でサービスマン日本一を目指して腕を競います。



神奈川県（上）、春日部会場を始め各地で熱のこもったコンテストが始まりました。

## YAMAHA TOPIC

### 歴代のヤマハ製品を一挙に展示 「コミュニケーションプラザ」建設進む

ヤマハは1995年7月の創立40周年を記念し、お客さまを歓迎し製品を展示する施設として、「コミュニケーションプラザ」を本社敷地内に建設することを検討してきましたが、今年5月より工事を開始。来年6月の竣工、7月1日オープンする計画を決定しました。

建物は、地上3階建て、延べ床面積が約6,000㎡で、磐田本社新館西側の敷地に建設予定。外観はシンボリックなシリンドラー（円筒部分）を中心に、多くの人々が「ヤマハの過去・現在、そして未来を語り合える場づくり」をイメージしています。館内には、モーターサイクルの

LOCAL TOPIC

### お目当てのバイクと、豪華景品をゲット!! 「ヤマハ大特選バイク市」開催

お気に入りのバイクを前に商談にも力が入る!? 大好評だった昨年引き続き、YSP、YOSHOPの各メンバーズクラブ東京ブロック会が主催する「ヤマハ大特選バイク市」が9月6～7日に池袋サンシャインシティ、9月13～14日に横浜産貿ホールで、それぞれ開催されました。

9月6～7日の池袋会場では、午前10時の開場前から入口に数10人のお客さまが詰めかける賑わいぶり。入場したお客さま全員を対象に「たまごっち」が当たるクジ引きも行われていました。会場内には東京近郊のYS



地鎮祭では厳粛な神事が行われ、工事の無事と安全が祈願された

「コミュニケーションプラザ（完成予想図）」



P、YOSHOPが新車、中古車合わせて320台のバイクを出展し、あちこちで熱のこもった商談が交わされました。注目のモデルの前には多くのお客さまが集まり、特にビーンが若い女性の間で大人気。また、成約したお客さまにはGSHOCK、プレイステーション、キャンプグッズなど総額200万円相当が当たる抽選が行われ、厚い人垣を作っていました。なお、池袋会場の入場者数は、およそ1,800人。成約台数230台あまりに上っています。

## 第13回オーストラリアンサファリで ヤマハ車を駆る日本選手が大奮闘!

力強い走りを見せていたYSP横浜南の佐々木さんだったが、マシントラブルに見舞われてしまった



8月2日～15日の日程で開催されたインターナショナル・クロスカントリーラリー、「第13回オーストラリアンサファリ」に、ヤマハ車を駆って4人の日本人ライダーが出場しました。TT

250Rで走った藤山昭子さんと駒谷恵一さん、同じくレイドの福沢曜子さん、そしてTT600Sで参戦したYSP横浜南の佐々木大明社長です。福沢さん以外は初めてのラリー出場でしたが、4人のうち、女性2人が見事に完走を果しました。

このうち、藤山さんは地元オーストラリアでオートバイ・ツーリングを主催するAMA(オーストラリア・モーターサイクル・アドベンチャー)に勤務。佐々木さんが以前お店のお客様を連れてAMAのツーリングに参加、意気投合したこと、今回は誘い合わせての参戦が実現しました。



耳が不自由なハンディを乗り越えて見事完走した福沢曜子さん

佐々木さんは、仕事の合間を縫って耐久性に重点をおいたラリーマシンを製作。しかし、十分にテストする時間がなく、出走後スイングアームの補強が裏目にでてリンクを支えているフレーム側のプランケットを破損する

## 主軸メンバーの復調で ジュビロ首位戦線を堅持!

サッカー・ワールドカップ最終予選が大きな話題を集めるなか、Jリーグもいよいよ後期リーグ戦が本格化です。

序盤の首位戦線をリードしたジュビロ磐田は、開幕5連勝の後、躍進の原動力となった奥、藤田、福西、アジソン、ドゥンガといった主力が次々とケガで戦列を離れ、さらには指名塔・名波が代表チーム参加のためチームを離れたことで、鹿島、名古屋に連敗。首位の座をG大阪に明け渡してしまいました。だが、復帰した藤田の活躍で横浜Fを2-0で下すと、再び上昇気流に。



1度は日本代表の10番を背負った藤田に、その切れ味鋭いプレーが魅了、攻撃の幅と威力が増した

SPORTS TOPIC

第9節、苦手の柏を相手に新

戦力・布部の2ゴールで逆転勝ちし、続く平塚戦もエース中山が2ゴールを決めるなど、またもや3-1の逆転勝ち。この時点で

1度は日本代表の10番を背負った藤田に、その切れ味鋭いプレーが魅了、攻撃の幅と威力が増した

あとは勝負弱いと評されてきた、精神面の脆さを克服できるか。残るは5試合。最終節まで目が離せない熱戦が続きます。

ゲーム日程が開く間、故障していた服部、奥、ドゥンガ、アジソンなど主力選手があいついで復帰しており、選手層の厚さはリーグ屈指のジュビロ。戦術面でも、桑原監督代行、山本ヘッドコーチの指揮によって自在、豊富な攻撃パターンと堅実な守備を身に付けただけに、優勝の可能性は十分です。

での成績は、8勝2敗・勝ち点24、首位G大阪と3位鹿島にそれぞれ勝ち点差1の2位に着けています。

## 第32回東京モーターショー

今年で32回目を迎えた、東京モーターショーは、「つ・な・ぐーあなたとくま。」をテーマに人と人、人と生活、人と社会や文化を「つなぐ」私たちの最も身近なパートナーへと成長したクルマやバイクとの出会いの場を提供します。会場では、国内を含む世界14カ国からの330社、6政府、1団体が、完成車から部品・関連機器まで、各分野の最新・最先端の技術を展示。ヤマハを始めとする二輪車ブースは幕張メッセ北ホールにて展開されます。お客さまと一しょに、バイクの未来を探してみたいかかでしょうか。

会期：1997年10月25日(土)～11月5日(水)  
開催時間：平日10:00～19:00 土・日・祝日9:30～19:00  
入場料：一般(高校生以上)¥1,200 小・中学生¥600(消費税込)  
前売：当日18時以降入場料：一般(高校生以上)¥1,000 小・中学生¥500

会場：幕張メッセ  
ホームページ：<http://www.motorshow.or.jp/>



見事、総合優勝で昨年の雪辱を晴らしたスーパーフェニックス

## MARINE TOPIC

## 「コギト&フェニックスの僚友対決!!」 「人カ&ソーラーボートレース大会」

8月23日・24日、ヤマハマリーナ浜名湖に於いて「人カ&ソーラーボートレース大会」が行われました。総参加は50艇を数え、すべての種目で大会記録が更新されるなど、例年になくハイレベルなレース展開となりました。

3レースで争われる今大会の人力ボート部門はスーパーフェニックス号チームフェニックスとコギト3・8号コギトチームの2強対決に注目が集まります。この両チーム、実は同じヤマハ発動機の社内有志チーム。チームフェニックスは横山文隆さんが代表を務め、エンジン(ドレイパー)5名、メカニック2名の体制。一方のコギト3・8号は

本山孝さんを代表とする各事業部の混成チームで、前大会まで5連覇という偉業を誇ります。両チームと

も水中翼(滑走状態になると船底が水面から離れる)を採用し、第1レースの100mタイムトライアルでは、CFRPのモノコック構造を採用した美艇「スーパーフェニックス」が9.99秒と、追風参考ながら従来の1.8、5Nt/hの記録を破り、1.9、45Nt/hの世界記録をマーク。続く第2レース、200mスプリントレースでは、コギト3・8号が従来の速さを見せ圧勝。最終対決となった1周スラロームレースでは、先行するコギト3・8号を旋回性能で上回るスーパーフェニックスが差し、優勝。結果はチームフェニックスの2勝1敗、ヤマハ発動機社内有志チームが水中翼部門のタイトルを独占しました。

参加各チームの目標となる両チームの存在が、大会のレベルを引き上げていることは間違いない。来年もまた両艇の対決がこのイベントの楽しみのひとつとなりそうです。

## 10年目を迎えたWSB SUGO大会 ヤマハはファクトリーマシンを 5台投入し、勝利を目指す

今年で10年目となるスーパーバイク世界選手権。国内外5メーカーの市販車改造4サイクルマシンが高パフォーマンスを発揮



スコット・ラッセル



コーリン・エドワーズ



芳賀 紀行



吉川 和多留



藤原 儀彦

## 鈴木健二、今季初優勝！ 熟成のYZパワー全開！！

シーズンも終盤となり、いよいよ大詰めを迎えた全日本モトクロス選手権。第8戦SUGO大会で、「ヤマハレーシングチーム」の鈴木健二がヒート1で2位、ヒート2で優勝、大会総合優勝も勝ち取りました。

SUGOでは予選から好調だった鈴木。トップタイムで決勝は一番グリッドを獲得し、その勢いそのままヒート1ではホールシヨットを奪い、トップに。3周目には榎本正則(カワサキ)に首位を奪われた鈴木ですが、榎本のミスを見逃さず再び首位に立ち

ます。後半はK.ルイス(スズキ)と激しいトップ争いとなり、ついにはバースされて2位に。その後も諦めることなくルイスに肉薄しますが届かず、そのままチェッカーとなりました。続くヒート2、鈴木は1周目を4位で終えると、追い上げを開始。しかしトップのルイスが後続との差を広げ、独走態勢を築くかに見えました。

しかし終盤、コースに雨が落ち出すと、マディが得意な鈴木の本領が発揮されます。瞬く間にライバルたちを捕らえると、2位ルイスに5秒近い差を付けて優勝のチェッカーを受けました。

チームメイトの大河原功次は、ヒート1こそリタイアしたものの

し、接近戦を繰り広げる注目のレースです。

10月5日に開催される第11戦SUGO大会も、もちろん今年が10年目。毎年SUGOラウンドでは、世界を闘うレギュラーライダーとサーキットを知り尽くしている全日本勢が激しい争いを繰り広げ、昨年はヤマハの芳賀紀行、吉川和多留が見事表彰

を獲得しました。

今年、ヤマハファクトリーからはスコット・ラッセル、コーリン・エドワーズのレギュラーライダーに加え、ワイルドカード参戦の芳賀紀行、吉川和多留、藤原儀彦の5選手による強力な布陣で挑戦。秋深まるSUGOで、表彰台をヤマハライダーが独占するのも夢ではないでしょう。

## 125cc世界選手権モトクロス YZ125を駆るキョーダイがタイトル獲得！！



イが第1ヒートで3位表彰台を獲得し、チャンピオンを決定。第2ヒートでは独走で優勝し、自らのチャンピオン獲得に花を添えました。

8月31日、オランダで行われた125cc世界選手権モトクロス最終戦、これまでシリーズポイントをリードしていたヘルガルド・ヤマハのアレシオ・キョーダイで終えたキョーダイは、次々に前を行くライバルをバースト。2周で3位に上がり、そのままチェッカー。ランキング2位のプザール(TM)が5位に終わった

い」と喜んでいました。

<250>

1位	加藤大治郎(ホンダ)
2位	芳賀健輔(ヤマハ)
3位	玉田誠(ホンダ)

RANKING (第8戦終了時)

<スーパーバイク>

1位	芳賀紀行(ヤマハ)	165
2位	武田雄一(ホンダ)	118
3位	藤原克昭(スズキ)	107
4位	吉川和多留(ヤマハ)	97

<250>

1位	加藤大治郎(ホンダ)	130
2位	中野真矢(ヤマハ)	100
3位	加賀山就臣(スズキ)	97
4位	芳賀健輔(ヤマハ)	92

全日本モトクロス250cc

第8戦・SUGO(9/7)

<第1ヒート>

1位	ルイス(スズキ)
2位	鈴木健二(ヤマハ)
3位	田中教世(カワサキ)

<第2ヒート>

1位	鈴木健二(ヤマハ)
2位	ルイス(スズキ)
3位	高木嵩雅(ホンダ)
5位	大河原功次(ヤマハ)

RANKING (第8戦終了時)

1位	マタセビッチ(カワサキ)	255
2位	榎本正則(カワサキ)	185
3位	ルイス(スズキ)	155
5位	大河原功次(ヤマハ)	142
7位	鈴木健二(ヤマハ)	128

FIGP

第12戦・ベルギー(5/11)

1位	M.シューマッハ(フェラーリ)
2位	フィジケラ(ジョーダン)
3位	フレンツェン(ウィリアムズ)
7位	ディニス(アロウズ・ヤマハ)
13位	ヒル(アロウズ・ヤマハ)

第13戦・イタリア(5/25)

1位	クルサード(マクラーレン)
2位	アレジ(ベネトン)
3位	フレンツェン(ウィリアムズ)

RANKING (第13戦終了時)

1位	M.シューマッハ(フェラーリ)	67
2位	ビルヌーブ(ウィリアムズ)	57
3位	アレジ(ベネトン)	28
13位	ヒル(アロウズ)	7

## TOOL BOX

★運輸省は分解整備検査廃止を答申した。分解整備検査とは、ユーザーがエンジンやトランスミッションなどの整備や改造を行った場合、15日以内に陸運局または認定・指定工場で車検と同様の検査を受けなければならない制度。しかし、現状では検査を受ける人が少なく、規制緩和の一環として廃止

される運びとなりそうだ。

★自動車、二輪車の不法廃棄が社会問題化しているなか、厳密な廃棄処理をメーカーや販売店に求める「自動車マニフェスト(管理伝票)制度」が'98年末より実施される見通し。この制度は廃棄車両1台毎に管理伝票を添付し、車両が確実に処理されるのを確認するシステムである。

「ヤマハニュース」情報募集のお知らせ

ヤマハニュースでは、お店からのホットな情報を募集しています。ユニークなイベントや店頭活動、お店独自のパソコンの使い方などどんな話題でも結構です。もちろんお宝も継続募集中。ヤマハにまつわる古いアイテムを見つけたら、どしどし下記までFAXをお寄せください。

ヤマハニュース編集部  
FAX 03-5474-7898



★電動ハイブリッド自転車「ヤマハPAS」のパワー・アシスト・システムユニットを、欧米の自転車メーカー5社に供給することとなった。供給先は「キナスト社」(ドイツ)、「スバルタ社」(オランダ)、「ピアンキ社」(イタリア)、「トレック社」(アメリカ)、そしてヤマハの小型二輪製造拠点でもある「MBKインダストリー社」(フランス)である。



マルポロカラーのYZF編隊が鈴鹿サーキットを席巻



両ヒートとも表彰台に登った紀行と多留。残りのレースでも大活躍を見せてくれそうだ



突然の雨に、まさに水を得たかのように快走した雄二。両手を振り上げて今季初優勝を飾った

## 紀行、鈴鹿2ヒートを完全制覇し 初チャンピオンに大きく前進!!

タイトル獲得に向けて、各クラスとも熾烈な闘いが繰り広げられている全日本ロードレース。9月7日には、シリーズの行方を左右する鈴鹿2ヒートが開催されました。

スーパーバイク  
第1ヒートのスタートで、4位グリッドからスタートした吉川和多留(ヤマハ)が「チームと約束していた」ホルンシヨットをゲット。6位

スタートの芳賀紀行(ヤマハ)もスタートダッシュを決め、早くもYZFが1-2フォーメーションを築きました。1周目のバックストレートで、紀行が吉川の前に入るものの、二人は何度か順位を入れ替え、ストレートで紀行が吉川の背中を押す(ー)など余裕のある走りの後続を引き離します。紀行トップで迎えたラストラップ、勝負を仕掛けた吉川が後方から追い上げた伊藤真一に交わされたものの、紀行1位、吉川3位でゴールしました。

第2ヒートでは紀行が1周目からトップに立ち、伊藤とバトルを展開。その後方で吉川も藤原克昭(スズキ)と3位争いを繰り広げます。トップ争いはラストラップの伊藤の転倒で決着。吉川も3位でゴールし、この日2度目のヤマハ1-3フィニッシュを達成しました。

2連勝を飾った紀行は、「チャンピオンよりも、残りのレースは全部勝つつもりでいく」と気合いを入れ直していました。ランキング2位の武田雄一(ホンダ)に47ポイントのリードを築き、自身初のチャンピオンに向けて大きく前進しました。

の、ヒート2で5位に入賞。着実にポイントを稼ぎ、現在ランキング5位につけています。

「新しいマシンがかなり仕上がってきた」と話す鈴木。10月12日の第10戦日本GP(桶川)での両ライダーの活躍にも期待したいところだ。

### RESULT

#### 世界選手権ロードレースGP500

- 第11戦・イタリア(8/17)**  
1位 ドゥーハン(ホンダ)  
2位 岡田忠之(ホンダ)  
3位 バロス(ホンダ)  
5位 カダローラ(ヤマハ)  
9位 阿部典史(ヤマハ)  
12位 マッカーシー(ヤマハ)
- 第12戦・チェコ(8/31)**  
1位 ドゥーハン(ホンダ)  
2位 カダローラ(ヤマハ)  
3位 貴木宣篤(ホンダ)  
5位 阿部典史(ヤマハ)
- RANKING (第12戦終了時)**  
1位 ドゥーハン(ホンダ) 295  
2位 青木宣篤(ホンダ) 155  
3位 岡田忠之(ホンダ) 149  
4位 カダローラ(ヤマハ) 116  
7位 阿部典史(ヤマハ) 95  
14位 ジベルノ(ヤマハ) 38  
21位 マッカーシー(ヤマハ) 13

#### ワールドスーパーバイク

- 第8戦・オーストリア(8/17)**  
**<第1ヒート>**  
1位 フォガティ(ドゥカティ)  
2位 柳川明(カワサキ)  
3位 スライト(ホンダ)  
7位 ラッセル(ヤマハ)  
12位 ウォーカー(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 柳川明(カワサキ)  
2位 スライト(ホンダ)  
3位 キリ(ドゥカティ)  
4位 ラッセル(ヤマハ)

- 10位 ウォーカー(ヤマハ)  
**第9戦・オランダ(8/31)**  
**<第1ヒート>**  
1位 コジンスキー(ホンダ)  
2位 フォガティ(ドゥカティ)  
3位 キリ(ドゥカティ)  
6位 ラッセル(ヤマハ)  
10位 ウォーカー(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 フォガティ(ドゥカティ)  
2位 キリ(ドゥカティ)  
3位 コジンスキー(ホンダ)  
8位 ラッセル(ヤマハ)  
9位 ウォーカー(ヤマハ)
- RANKING (第9戦終了時)**  
1位 コジンスキー(ホンダ) 314  
2位 フォガティ(ドゥカティ) 312  
3位 スライト(ホンダ) 249  
4位 ラッセル(ヤマハ) 190  
11位 エドワーズ(ヤマハ) 79  
15位 ウォーカー(ヤマハ) 35

#### 500cc世界選手権モトクロス

- 第11戦・ルクセンブルク(8/10)**  
**<第1ヒート>**  
1位 ニコル(KTM)  
2位 D.キング(ハスクバーナ)  
3位 スメッツ(フサベル)  
6位 ヨハンソン(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 バルトリーニ(ヤマハ)  
2位 ニコル(KTM)  
3位 パーカー(KTM)  
15位 ヨハンソン(ヤマハ)
- 第12戦・ドイツ(8/24)**  
**<第1ヒート>**  
1位 D.キング(ハスクバーナ)  
2位 エッケンバッハ(カワサキ)  
3位 ニコル(KTM)

- 13位 ヨハンソン(ヤマハ)  
19位 バルトリーニ(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 バルトリーニ(ヤマハ)  
2位 D.キング(ハスクバーナ)  
3位 エッケンバッハ(カワサキ)  
8位 ヨハンソン(ヤマハ)
- RANKING (最終)**  
1位 スメッツ(フサベル) 294  
2位 D.キング(ハスクバーナ) 237  
3位 S.キング(KTM) 229  
5位 バルトリーニ(ヤマハ) 204  
6位 ヨハンソン(ヤマハ) 185

#### 250cc世界選手権モトクロス

- 第13戦・ポーランド(8/17)**  
**<第1ヒート>**  
1位 エバーツ(ホンダ)  
2位 ボレー(カワサキ)  
3位 ボーランド(ヤマハ)  
16位 ブラウン(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 デマリア(ホンダ)  
2位 エバーツ(ホンダ)  
3位 ベルプーツ(スズキ)  
4位 ボーランド(ヤマハ)  
13位 ブラウン(ヤマハ)
- 第14戦・スイス(8/31)**  
**<第1ヒート>**  
1位 エバーツ(ホンダ)  
2位 バイラー(ホンダ)  
3位 ベルプーツ(スズキ)  
4位 ボーランド(ヤマハ)  
7位 ブラウン(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 エバーツ(ホンダ)  
2位 ベルプーツ(スズキ)  
3位 ボーランド(ヤマハ)  
5位 ブラウン(ヤマハ)

- 第15戦・ドイツ(9/7)**  
**<第1ヒート>**  
1位 エバーツ(ホンダ)  
2位 バイラー(ホンダ)  
3位 ボーランド(ヤマハ)  
5位 ブラウン(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 バイラー(ホンダ)  
2位 エバーツ(ホンダ)  
3位 ベルプーツ(スズキ)  
6位 ボーランド(ヤマハ)
- RANKING (最終)**  
1位 エバーツ(ホンダ) 528  
2位 トーテリ(カワサキ) 377  
3位 ベルプーツ(スズキ) 349  
6位 ボーランド(ヤマハ) 264  
11位 ブラウン(ヤマハ) 148

#### AMAナショナル

- 第11戦・ワシントン(8/17)**  
**<第1ヒート>**  
1位 エミグ(カワサキ)  
2位 アルバーティン(スズキ)  
3位 マクグラス(スズキ)
- <第2ヒート>**  
1位 エミグ(カワサキ)  
2位 アルバーティン(スズキ)  
3位 ダウド(ヤマハ)  
15位 ラスク(ヤマハ)
- 第12戦・ビンガムトン(8/24)**  
**<第1ヒート>**  
1位 ダウド(ヤマハ)  
2位 エミグ(カワサキ)  
3位 ワード(ホンダ)  
7位 ラスク(ヤマハ)  
10位 ヘンリー(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 ダウド(ヤマハ)  
2位 エミグ(カワサキ)  
3位 ワード(ホンダ)  
9位 ラスク(ヤマハ)

- 第13戦・デルモント(8/31)**  
**<第1ヒート>**  
1位 エミグ(カワサキ)  
2位 クレイグ(ホンダ)  
3位 アルバーティン(スズキ)  
6位 ラスク(ヤマハ)  
9位 ダウド(ヤマハ)
- <第2ヒート>**  
1位 エミグ(カワサキ)  
2位 ラロッコ(カワサキ)  
3位 ラスク(ヤマハ)  
6位 ダウド(ヤマハ)  
9位 ヘンリー(ヤマハ)
- RANKING (最終)**  
1位 エミグ(カワサキ) 591  
2位 ダウド(ヤマハ) 475  
3位 マクグラス(スズキ) 431  
6位 ラスク(ヤマハ) 367  
15位 ヘンリー(ヤマハ) 25

#### 全日本ロードレース

- 第7戦・MINE(8/10)**  
**<スーパーバイク>**  
1位 伊藤真一(ホンダ)  
2位 宗和孝宏(ホンダ)  
3位 梁明(カワサキ)  
5位 芳賀紀行(ヤマハ)  
7位 吉川和多留(ヤマハ)
- <250>**  
1位 中野真矢(ヤマハ)  
2位 松戸直樹(ヤマハ)  
3位 加藤大治郎(ホンダ)
- 第4戦・鈴鹿2ヒート(8/7)**  
**<スーパーバイク・第1ヒート>**  
1位 芳賀紀行(ヤマハ)  
2位 伊藤真一(ホンダ)  
3位 吉川和多留(ヤマハ)
- <スーパーバイク・第2ヒート>**  
1位 芳賀紀行(ヤマハ)  
2位 藤原克昭(スズキ)  
3位 吉川和多留(ヤマハ)

月	日	世界選手権			全日本選手権			AMA選手権					
		F1	GP	ED	SB	125MX	250MX	500MX	RR	MX	TR	SX	ナショナル
10	5		オーストリア		①SUGO								②中国
	12		鈴鹿		②インドネシア								③日本GP HARP
	19												④TI
	26		ヨーロッパ										⑤中部
11	2												⑥SUGO GP
	16												

RACE CALENDAR

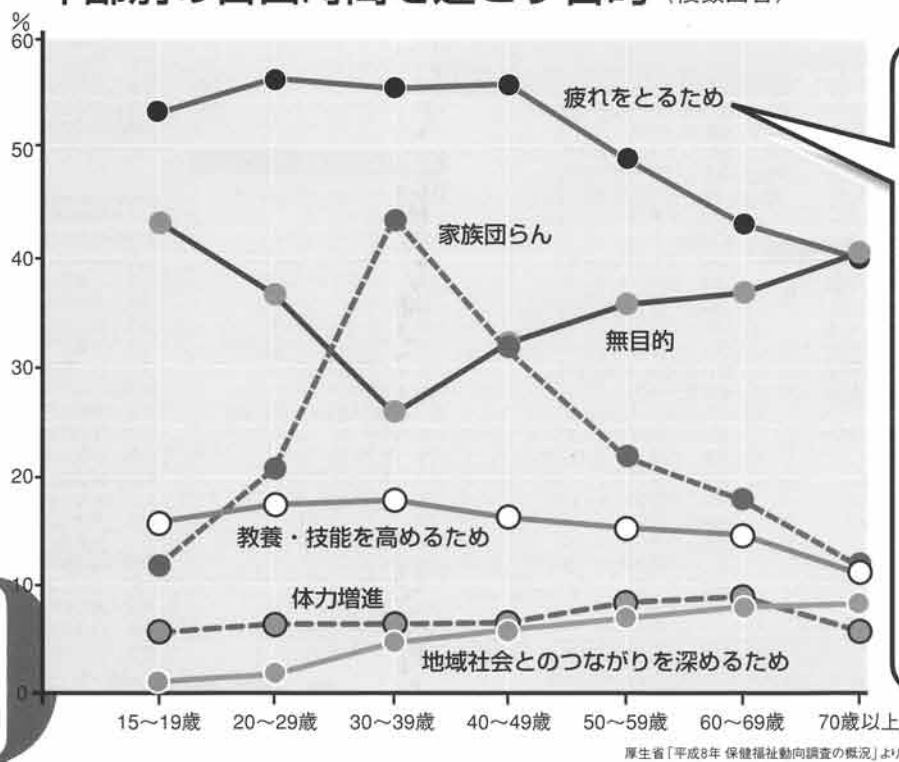
## Check Point

国内最大のモータースポーツイベント、F1日本GPが10月12日に決勝を迎えます。ハンガリーGPで2位表彰台を獲得したあとも、熟成が進むアロウズ・ヤマハにとって最も大切なレースのひとつと言えるでしょう。特に、後半戦の好調を支えるヤマハOX11A・スペックD2エンジンは、動力性能、信頼ともに大きくアップ。ヒルのテクニックとのマッチングで残された表彰台の頂点を目指します。

## リラクゼーション

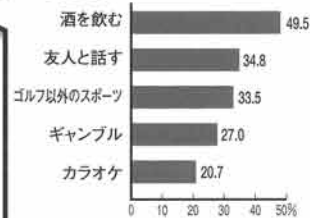
- ★はあ——あ。
- ☆何よ。こつちまでため息つきたくなっちゃうわ。
- ★はあ——あ。
- ☆はあ——あ。
- ★疲れるね。
- ☆そうね。
- ★大変だよ。
- ☆大変ね。
- ★しかし何だなあ、現代人つうのは何でこつちも疲れなくちゃいけないのかねえ？
- ☆いろいろストレス溜まるのよねえ。
- ★温泉でも行ききたいなあ。
- ☆いいわね。
- ★ふつかふかのお布団の中で、1日中ゴロゴロしたいなあ。
- ☆サイコーよね。
- ★南の島の、風通しのいい木陰にハンモック。
- ☆お気に入りの文庫本を何行か読むうちに……。
- ★いつしか心地よ〜いお昼寝に……。
- ☆リラクセスしたいわよねえ。
- ★のんびりしたいなあ。
- ☆何だかひどく間延びした会話ね。
- ★いいんじゃない、たまにはさあ。疲れてるんだからさあ。
- ☆やっぱり働き過ぎなのかしら？
- ★間違いないね。
- ☆力強くウンをつくのね。
- ★うーむ、反論の余地がないなあ。
- ☆何でそんなに疲れてるの？
- ★ん？ いやあ、そろそろ新しいバイクが欲しくてさあ。毎晩カミさんと一進一退の攻防を展開しているんだよ。いや、敵は口が達者だから、一進一退というよりは、一進十退と言った方が確かな。……待てよ、それじゃ永遠に目標を達成できないぞ。猛然と後退していく一方じゃないか。うーん。
- ☆あなたの話を聞くのも結構体力を消耗するのよねえ、毎度のことながら。
- ★疲れる？
- ☆疲れる。
- ★キミもアルマテラピーを受けてみたら？
- ☆アロマテラピーね。何となく知ってたけどもご立派よ。最近ではテラピーと名の付くものが大はやりだもんね。
- ★あ、ああ。テラピー。1954年に日本に輸入された淡水魚ね。日本ではチカダイとかイヅミダイとか呼ばれてて、刺身で食べるんだ。
- ☆それはテラピア。テラピーって、ストレス解消法のことよ。今はサイコテラピー、バルネオテラピー、タラリテラピー、フィットテラピー、ガストロテラピーなど、いろんな種類があるの。
- ★つまりあれだ、フィリリングってやつだ。
- ☆それを言うならヒーリング。心や身体を癒すことを言うの。
- ★それより気になるのは、キミがテラピアを知ってたことだよ。やたらと速かったもんツツコミが。
- ☆うつつっ、実は私も謎多き女なのよ。
- ★疲れているんだねキミも……。

### 年齢別の自由時間を過ごす目的 (複数回答)

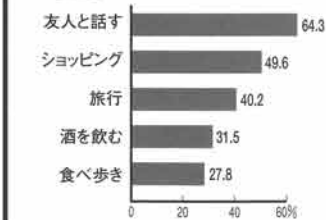


### ストレス解消法

#### 男性



#### 女性



千代田生命保険「OLの“忍耐”に関するアンケート」より

20~29歳の女性の59.1%が「疲れをとるため」と答える(男性は54.6%)など、ほとんどの年齢層で女性の方がリラクゼーションへの欲求値が高い。90年代初頭から聞かれるようになったリラクゼーションという言葉は、すっかり定着。当初は主にクラシックなどの音楽を鑑賞して心身を休めることを指したが、現在ではその方法も、枕などの睡眠グッズ、リラクゼーションスルーム、リラクゼーション療法、寝寝屋など、多岐に渡り、ビジネス規模も伸長中。ストレスの解消法には明確な男女差があり、女性が出歩くのに対し、男性は内にこもる傾向が。



# 週末はバイク人

## 配達します。私とバイクのこんな生活

### 《「週末はバイク人」ポストカード大賞》最優秀賞5作品発表

ヤマハがスポーツバイク市場の活性化、需要創造活動を目的に'96年から展開している「週末は、バイク人」キャンペーン。TVCM、雑誌・新聞広告、各種イベントや店頭などを通して伝えられた「バイクとともに週末を過ごそう」というメッセージは中高年層を中心に大きな共感を生んでいます。今回はキャンペーンの一環として、昨年大きな反響を呼んだ懸賞論文に引き続き、「ポストカード大賞」を実施しました。「週末は、バイク人」をテーマに、大人とバイクのいい関係をイラストや写真で表現したポストカードを募集。心暖まる力作ばかり1,168通もの応募を頂きました。ここですべての作品を掲載することはできませんが、最優秀賞5作品が決定しましたので紹介します。

#### 田中 徹さん／澄美子さん

48歳・会社員・大2/46歳・主婦・普二  
静岡県田方郡函南町

1100と250の2台のビラーゴはまさにツアラー仕様。アメリカンバイクでのんびりツーリングとシャレこむのは田中さん御夫妻です。バイクの旅も夫婦一緒ならば、より楽しいものになるはず。それにしても、この二人のツーリングはなかなか迫力がありそうです。



2年ほど前に夫婦でバイクの免許を取りました  
たまには夫婦でツーリング いいもんですよ

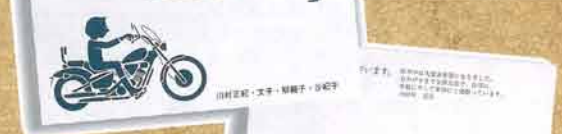
週末は夫婦でアメリカン

# 自愛

#### 川村 正紀さん

50歳・会社員・普二・千葉県船橋市

「私と家族とバイクの10年」と題された川村家の10年分の年賀状。通勤用の原付からツーリングバイクへとグレードアップする川村さんのバイクライフとともに、奥さんが水泳にのめり込んでいく様子や二人の愛娘の成長ぶりまで、まさに川村さん一家の歴史が一目でわかるイラスト集となっています。

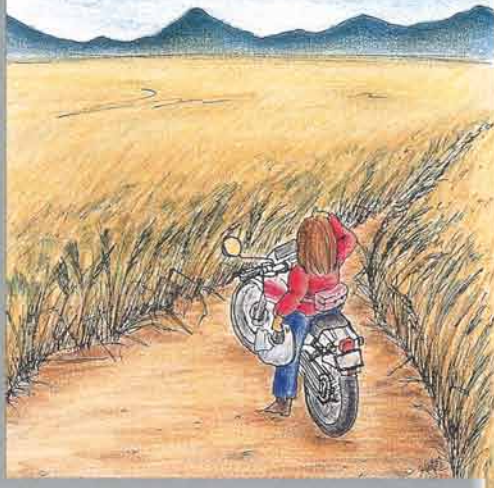


# 絆

\*最優秀賞を受賞された5組のみなさんを招待して10月中旬に授賞式を開催します。授賞式では、表彰状とともに副賞としてヤマハマジェスティが贈呈されます。

# 夢

高くのぼった空から  
風は原っぱをかきすめていった  
ふんわりと舞う季節  
もつとつと舞う季節



## 大堀 智子さん

27歳・公務員・普二・東京都中野区

ほのぼのとしたタッチで秋の風景を描いてくれた大堀さん。自ら旅先で出会った景色なのでしょうか。バイクに乗っている人だからこそわかる、季節の移り変わりが優しく表現された夢いっぱいのイラストです。

## 重末 道則さん

51歳・会社員・普二・広島県賀茂郡福富町

鈴鹿サーキットのヒストリックレースで、重末さんが見かけた超ベテランライダーの雄姿。かつては名を馳せたライダーも、今やバイクをのんびり楽しめるようになって…。でも、レースの緊張は年齢問わずといったところですか。

## 佐藤 至さん

35歳・公務員・普二・岩手県盛岡市

北海道ツーリングでのヒトコマ。休憩中のライダーのおすそわけをもらっているキタキツネでしょうか。人間と自然のいい関係が息づいている大地で、こんな出会いに遭遇できるのもまさにライダーの特権ですね。

# 旅



北海道 ニセコにて



楽しんでいきます。

# 情熱

## 応募者のみなさま

### 応募総数1,168通

昨年の懸賞論文からポストカードと応募形態が変わった影響か、応募総数は昨年の1,883通を下回る結果となった。

しかし、応募者のプロフィールは昨年と大きな違いはなく、キャンペーンのターゲットゾーンである30歳以上の方から多くの御応募を頂いたことがわかる。特に、30代が全応募者の3分の1以上を占めているのに注目したい。この年代は、言うまでもなく80年代のバイクブームの頃に青春を過ごされてきた人々。それだけバイクに対する思い入れも強く、「週末は、バイク人」のメッセージにも共感を覚える人が多いようだ。

また、免許のない方からの応募も全体の2割強を占め、普段バイクに縁がない生活を送っている人からも当キャンペーンの主旨が賛同を得ていることがわかる。

性別

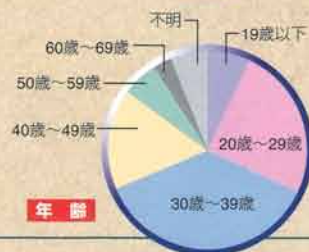


アルバイト・パート・その他

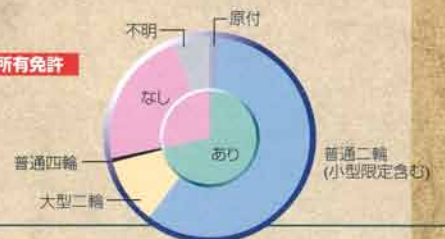
職業



年齢



所有免許



## 機能的かつスタイリッシュに 1997-'98 fall&winter YAMAHA RIDING WEAR COLLECTION



**RUGEN54°** 限定商品  
ハードなライディングに応えるタフなブルゾン  
RY-405 RUGEN54° J1 ¥23,800

丈夫な210Dオックス素材に高耐水圧のTPUをラミネート。肩や肘など、負担の多くかかる箇所には、さらに補強を施した高速クルーシングのための一着です。別売りの防寒ベスト(RY-407/¥9,800)とのセットアップも可能としました。

■素 材：表/ナイロン100%210Dオックス(TPUラミネート)  
部分/ナイロン100%コーデュラ(400D×500D)  
中綿/ポリエステル100%  
裏/ナイロン100%アルミコーテッドシェル、  
ナイロン100%メッシュ

■カラー：ブラック、ディープパープル、グレー  
■サイズ：M、L、LL



### 新色2カラーを追加設定して商品力強化 「スーパージョグZR」登場

スポーティな外観、優れた走行性で人気のスクーター「スーパージョグZR」に新色2色を追加します。精悍、凄み、渋さを表現する新色「マットブラック2」と「マットチタン1」の2色。従来から設定のカラーと合わせ全5色設定となります(現行の「オレンジカクテル1」の設定はなくなります)。また、フロントパネル中央にブラック塗装のハニカムグリルを装備し、スポーティな外観を一層強調しました。



ブルーイッシュホワイトカクテル1  
※モール部を、グレーからホワイトに変更しました。



**JET-ROD** 限定商品  
着脱可能なインナーフリース採用の全天候型スーツ  
RY-410 デタッチャブルオールウェザースーツ  
¥17,800

表地にPVCをラミネートした異形タフタを使用し、首まわりには雨水の浸入を防ぐ戻し付き二重前立てを採用して、高い防水性を実現しました。保温性に優れたインナーフリースの着脱で、ロングシーズンに対応します。

■素 材：[アウター]  
表/ナイロン100% 異形タフタ(PVCラミネート)  
中綿/ポリエステル100%  
裏/ナイロン100%タフタ  
[インナー]ポリエステル100%フリース

■カラー：ブラック、パープル、シルバー  
■サイズ：M、L、LL

**LAST FORT** 限定商品  
タウンユースからレジャーまで。  
幅広く活躍するブルゾン  
RY-413 オールウェザーブルゾン ¥13,800

PVCラミネートを施したリップストップナイロンと210Dオックスを使用して、徹底した防水対策を施しました。各所に大型ファスナータブを配するなど、使い勝手の良さにも配慮しています。

■素 材：表/ナイロン100%リップストップ(PVCラミネート)  
部分/ナイロン100%210Dオックス  
中綿/ポリエステル100%  
裏/ポリエステル100%トリコット起毛

■カラー：ブラック、レッド、パープルネイビー、グリーン  
■サイズ：M、L、LL

**JED-ROD DRAG** 限定商品  
しなやかで強い。アメリカンドラグスタイルのジャケット  
YL-244 ドラッグレザージャケット ¥60,000

良質な1.9mm厚のハードカウスキンを立体裁断した、フィット感抜群のジャケットです。裏地には、蓄熱効果が高く保温性と通気性に優れた素材・レスベックを採用し、シチュエーションを問わず、快適な着心地を実現します。

■素 材：表/牛革・カウスキン1.9  
中綿/ポリエステル100%  
裏/ポリエステル100%  
レスベック

■カラー：ブラック/オフホワイト、  
オフホワイト/ブラック

■サイズ：M、L、LL



**TEAM YAMAHA** 限定商品  
一着で幅広く着こなせるレプリカ・スーツ  
TY-146 デタッチャブルオールウェザースーツ ¥17,800

上下とも中綿を入れ、ヒップ部はシームレスの防寒・防水対策万全のスーツです。肌触りの良いインナーフリースの着脱で、あらゆるコンディションに対応します。

■素 材：[アウター]表/ナイロン100%異形タフタ(PVCラミネート)  
中綿/ポリエステル100% 裏/ナイロン100%タフタ  
[インナー]ポリエステル100%フリース

■カラー：レッド、パープル、ブラック、シルバー  
■サイズ：M、L、LL

※上記商品はすべて限定商品です。 ※価格に消費税は含まれておりません。

### ヤマハスクーター スーパージョグZR

11月1日発売

メーカー希望小売価格 **169,000円**

(一部地域を除く。地域希望小売価格の一例：北海道は8,000円高。沖縄は5,000円高) 価格には、保険料、税金(含消費税)、登録に伴う諸費用は含まれません。

カラーリング  
マットブラック2(新色)  
マットチタン1(新色)  
コンペティションシルバー  
ブルーイッシュホワイトカクテル1  
ブラック2



マットチタン1(新色)

マットブラック2(新色)

# NEW MODEL

リアディスクブレーキ、ハイマウントストップランプ等を標準装備  
走行性能のレベルアップとスポーティな外観を調和させた上級モデル

ヤマハスクーター

## MAJESTY250SV

'95年の新登場から2年。既に2万人以上の新しいお客さまを増やし、軽二輪市場の“スポーツ&スクーター旋風”を巻き起こしている「マジスティ250」。この11月から新たに上級モデルがラインナップに加わります。エンジン関係、車体関係の装備充実を図ったスポーツバージョン「マジスティ250SV」が新登場。魅力のフィーチャーを織り込こんで、商品力に磨きをかけました。

11月10日新発売

メーカー希望小売価格 ※価格には、保険料、税金(含消費税)、届け出に伴う諸費用は含まれません

**529,000円**



ニューシルバードスト

カラーリング  
ニューシルバードスト  
コンペティションシルバー  
ペリーダークブルーカクテル4(青)  
シルキーホワイト



コンペティションシルバー

ペリーダークブルーカクテル4(青)

シルキーホワイト

### 《主な変更点》

- 変速特性変更及びマフラー形状変更**  
Vベルト変速比及びVベルト関連パーツの変更で、よりスポーティな加速フィーリングを達成。また、エキゾーストパイプ、マフラーも形状変更してスポーティな外観を強調しています。
- リアディスクブレーキの採用**  
リアに230mm径ローターと2ポットキャリパーによるディスクブレーキを採用しました。優れた制動力、良好なブレーキフィーリングを実現しています。
- リアサスペンションの仕様変更**  
リアサスペンションについても細部を変更。イニシャル調整機能は、アジャスタ形状を変更するとともにポジション段数変更(5→7)を行い、よりキメ細かな調節が可能となりました。
- ハイマウントストップランプの装備**  
被視認性に優れ、お洒落なハイマウントストップランプを標準装備しました。
- その他のスポーツ仕様の織り込み**  
グレード感あるワディング付きシート、砲弾型バックミラー、ブラックアルマイト処理のブレーキレバー、クリアスモークスクリーン、新デザインメーター文字盤等を採用してアクティブイメージを主張させました。

### ヤマハスクーター「マジスティ250」SV主要諸元

●型式/エンジン型式=SG01J/4HC ●全長×全幅×全高(mm)=2110×780×1330 ●シート高(mm)700 ●軸間距離(mm)=1500 ●最低地上高(mm)=120 ●乾燥重量/装備重量=153/164 ●原動機種類=水冷4サイクルSOHC2バルブ ●気筒数配列=単気筒 ●総排気量(cm<sup>3</sup>)=249 ●内径×行程(mm×mm)=69.0×66.8 ●圧縮比=10.0:1 ●最高出力(PS/rpm)=21/6,500 ●最大トルク(kgf・m/rpm)=2.4/5,500 ●始動方式=セル式 ●潤滑方式=強制圧送ウエットサンプ ●エンジンオイル容量(ℓ)=1.4 ●燃料タンク容量(ℓ)=11 ●キャブレター型式=V2B ●点火方式=トランジスタ式 ●バッテリー種類=DR8EA ●1次減速比/2次減速比=2.66/2.533 ●クラッチ形式=乾式内拡進心式 ●変速機形式=Vベルト無段変速 ●変速比=2.340~0.820 ●フレーム形式=バックボーン(パイプ) ●キャスター/トレール(度/mm)=28/103 ●タイヤサイズ(前/後)=110/9-0-12 64J/130/70-12 59J ●ブレーキ形式(前/後)=油圧式シングルディスク/油圧式シングルディスク ●懸架方式(前/後)=テレスコピック/ユニットスイング ●ヘッドライト ハロゲン12V60W/55W

9月16日から6日間開催された「ミラノショー」で、ヤマハは欧州向けニューモデルを出展。中でも注目を浴びていたのが、新作「デルタボックスⅡ」フレームに超軽量998cc・150PSエンジンを搭載、クラス最軽量177kgボディで《ワインディング最速》を具現化した「YZF-R1」です。

タイトコーナーが連続するワインディングでの「実際の速さ」と「ライダーが感じるエキサイトメント」というふたつの要素のハイレベルな調和を具現化した、次世代スポーツバイクです。

大排気量ならではのパワー&トルクを基軸に、従来にない機敏な旋回性能を發揮。タイトコーナーなどでも250cc2サイクル車や4サイクル600cc車を凌駕する鋭い旋回性能を達成しました。

「速さ」「エキサイトメント」「コントロール性」等の調和の中で達成した高次元の走り。ヤマハニュージェネレーションの提唱です。

### 《主な特徴》

- 一体成形クランクケースシリンダー等によるコンパクト設計**  
水冷4サイクルDOHC並列4気筒5バルブ998ccエンジンは、「YZF1000Rサンダーエース」のエンジン比較で約10kg軽量化し、前後長も81mm縮小。驚異的な軽量コンパクト化を実現しました。これは最適なパーツ材質選定、徹底したコンパクト設計、高い加工精度などの総合的效果によるもので、特に、ヤマハ独自の高速メッキ処理技術による一体成形の鋳造クランクケースシリンダー(セラミックコンポジット・メッキシリンダー)は、軽量化と同時に高圧縮比を支える高強度、優れた冷却性、耐摩耗性などのメリットを生み出しています。
- TPS装着40mm径BDSRキャブレター搭載**  
「YZF1000R」比較で約30mmコンパクトな左右幅を実現すると同時に、高吸入効率を達成。中速域でのハイパワーと優れたレスポンスを達成しました。
- 新設計小型EXUP採用4into1マフラー**  
EXUPの採用で優れたトルク特性を実現しました。また、バルブ系のコンパクト化でエキゾーストパイプ幅のナロー化を促進し、56度の深いバンク角を確保しています。
- コンパクト設計の潤滑油系とウォーターポンプ**  
アルミ製水冷式オイルクーラーをオイルエレメントと平行に配置する設計で、軽量化、エンジン全長の低減、冷却性向上などを實現。また、ラジエターには小型シングルファンを採用するなど、冷却系も徹底したコンパクト設計です。
- 新設計軽量アルミ製「デルタボックスⅡ」フレーム**  
最適剛性確保のためにフレームワークを徹底的に見直し、またエンジンをフレームの強度メンバーとして活用し、最適な剛性バランスと軽量化を両立しています。ロングタイプ設計のリアアーム、1395mmのショートホイールベース、前後50:50の重量配分などの効果も加わり、優れたハンドリングを実現しました。
- 41mm径倒立フロントフォークの採用**  
フロントには初期荷重及び伸圧減衰力調整機構付インナーチューブ径41mm倒立式サスペンションを採用。アルミ鍛造アンダーブレイケット、アルミステアリングシャフト、アルミナット等の採用効果も加わり、優れたハンドリング特性を實現します。リアには、ビッグバックタイアのサブタンク及びビルシユタインバルブを採用。初期荷重及び伸圧減衰力調整が可能です。

### 《主な特徴》

- 軽量コンパクトなDOHC5バルブ単気筒エンジン**  
パワーバンドが広く、過渡特性にも優れている新設計軽量コンパクトエンジンを搭載しました。FCRキャブレターにより、レスポンスに優れたアクセル特性を實現。また1軸バランスを採用し、ライダー疲労低減を図っています。
- 「YZ250」ベースの車体設計による優れた走破性**  
実績ある「YZ250」のフレームをベースに、高速安定性と優れたハンドリング性能を両立させたニューフレーム。ダウンチューブ及びガセット内部をドライサンプエンジンのオイルタンクとして活用する〈タンクインフレーム〉方式を採用しています。また、前後サスペンション、ブレーキについても、「YZ250」ベースのパーツを投入して高い走破性を実現しました。

### ヤマハモトクロス「YZ400F」主要諸元

●全長×全幅×全高(mm)=2176×827×1303 ●シート高(mm)=991 ●軸間距離(mm)=1495 ●最低地上高(mm)=373 ●乾燥重量(kg)=107 ●原動機種類=水冷4サイクルDOHC5バルブ ●気筒数配列=単気筒 ●総排気量(cm<sup>3</sup>)=99 ●内径×行程(mm×mm)=92×60.1 ●圧縮比=12.5:1 ●最高出力(PS/rpm)=55/9,000 ●最大トルク(kgf・m/rpm)=4.67/7,000 ●始動方式=キック ●潤滑方式=ドライサンプ ●エンジンオイル容量(ℓ)=1.7 ●燃料タンク容量(ℓ)=8.0 ●キャブレター型式=F CR39 ●点火方式=CDI式 ●1次減速比/2次減速比=2.95/3.5 ●クラッチ形式=湿式多板コイルスプリング ●変速機形式=常時噛合式前進5段リターナー ●変速比=1速 1.929 2速 1.536 3速 1.267 4速 1.091 5速 0.952 ●フレーム形式=セミダブルクレードル ●キャスター/トレール(度/mm)=27.8/123 ●タイヤサイズ(前/後)=80/100-21/110/90-19 ●ブレーキ形式(前/後)=油圧式シングルディスク/油圧式シングルディスク ●懸架方式(前/後)=テレスコピック/スイングアーム

ミラノショーに出展

# '98ヨーロッパ向けニューモデル

ヤマハスポーツ「YZF-R1」、ヤマハモトクロス「YZ400F」



クラス最軽量177kgボディに  
150PS新5バルブ搭載

ヤマハスポーツ  
**YZF-R1**



## ヤマハスポーツ「YZF-R1」主要諸元

●全長×全幅×全高(mm)=2035×695×1095 ●シート高(mm)=815 ●軸間距離(mm)=1395 ●最低地上高(mm)=140 ●乾燥重量(kg)=177 ●原動機種類=水冷4サイクルDOHC5バルブ ●気筒数配列=並列4気筒 ●総排気量(cc)=998 ●内径×行程(mm×mm)=74×58 ●圧縮比=11.8:1 ●最高出力(PS/rpm)=150/10,000 ●最大トルク(kgf·m/rpm)=11.0/8,500 ●始動方式=セル式 ●潤滑方式=強制圧送ウエットサンプ ●燃料タンク容量(ℓ)=18 ●キャブレター型式=BDSR40 ●1次減速比/2次減速比=1.581/2.688 ●クラッチ形式=湿式多板コイルスプリング ●変速機形式=常時噛合式前進6段リターン ●変速比=1速 2.600 2速 1.842 3速 1.500 4速 1.333 5速 1.200 6速 1.115 ●フレーム形式=デルタボックスII ●キャスト・トレール(度/mm)=24/92 ●タイヤサイズ(前/後)=120/70-ZR17 58H/190/50-ZR17 73W ●ブレーキ形式(前/後)=油圧式ダブルディスク/油圧式シングルディスク ●懸架方式(前/後)=テレスコピック/スイングアーム

GP500MX、AMAスーパークロスでの活躍をフィードバック

## ヤマハモトクロス **YZ400F**

'97年の500ccモトクロス世界選手権で優勝6回、AMAスーパークロス最終戦優勝などを飾ったファクトリーマシン「YZM400F」の技術をフィードバックし、最速4サイクルモトクロスとして誕生しました。

小型軽量の新開発・水冷DOHC399cc5バルブエンジンを搭載。また、フレームは、長年の実績を持つYZ250の車体構成を再現。

①低速から高速まで全域でYZ250を上回るトルク、パワー、トラクション性能の達成、②4サイクルとして重量増を感じさせない軽快なハンドリング、③リニアな減衰力特性のサスペンションの実現、④機能重視の新しいオフロードスタイルの実現、等を具現化しています。



# モーターサイクルの楽しみは、操る楽しみ 素敵な景観と出会う楽しみです。 東京モーターショーで会いましょう!



## バイクは、 感動の乗りものだ。

あなたは、バイクに乗っていて  
どんなときに感動を覚えるのでしょうか。  
アクセルを開けた瞬間? 長距離を走り抜いた瞬間?  
それとも、磨き終えた瞬間?  
ライダーの数だけ、バイクの楽しさがあるように、  
バイクに乗っていると、あらゆる瞬間に感動のチャンスがあります。  
でも、感動はライダーの期待を超えるものが  
あったからこそ感じるもの。  
ヤマハは、いま、官能性能をテーマに、  
バイクのエキサイトメントとは何かを考えています。  
バイクの感動は、あればあるほどうれしいものだから。  
人機官能、ヤマハスポーツバイク。

## 人機官能 YAMAHA

東京モーターショーでお会いしましょう。

バイクにフレンドシップ  
見られるためのライトオン

バイクレンタルショップ  
バイクレンタルショップ

バイクレンタルショップ  
バイクレンタルショップ

YES.S 初年度年会費すべて無料!

通文のバイク

この広告は、10月発売の各二輪専門誌などに掲載中です。

ライダーとバイクのふれあいは、単なる人と機械の関係にとどまらない、とヤマハは考える。乗り込むほどに可能性を広げ、しかも手足のごとく自由自在。バイクには、血の通う温かみさえ感じるような快適さ、楽しさがある。官能性能……それが、ヤマハのモノづくりに欠かせない大切な要素なのだ。

まもなく開催される、2年に1度の「東京モーターショー」。今回ヤマハの掲げるテーマは「バイクは、感動の乗りものだ」。乗り手の感動を大きく広げ、人に挑むのではなく調和する、官能性能を具現化したモーターサイクルとはどういうものか。お客さまに見て、触れて、知っていただきたいと考えています。ぜひ当日、ショー会場でお会いしましょう。

**YAMAHA**  
ヤマハ発動機株式会社